ログ収集ツール操作説明書

1. ログ収集ツールの起動

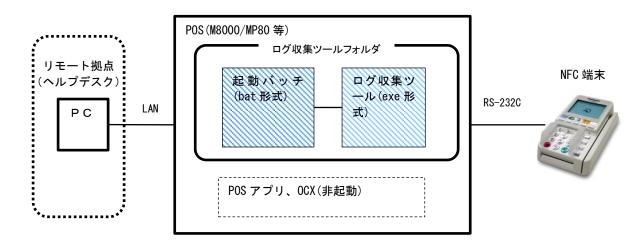


図 1-1 システム構成

(1) POS 内の任意のフォルダに、ログ収集ツールフォルダを配置(リモート操作によるコピー) し、起動バッチを実行することでログの収集を行います。

【起動条件】

POS アプリ、OCX が非起動の状態が前提です。(POS アプリを先に停止してください)

(2) 起動バッチを実行すると、コマンドプロンプト画面が開き、ログ収集が自動的に 開始されます。

《ログ収集ツールフォルダ》

COMポート番号と収集内容の組み合わせにより、4種類のフォルダが用意されており、このうち1つのフォルダをPOS内に配置してください。

通常版は7ファイル、フル版は12ファイルを収集します。

注意点:4つのフォルダはあらかじめ定められたリモート拠点(ヘルプデスク)に 配置されている想定です)

No.	フォルダ名	COM ポート番号	収集内容
1	COM1_通常版	COM1	通常版(7 ファイル)
2	COM1_フル版	COM1	フル版(12 ファイル)
3	COM3_通常版	COM3	通常版(7 ファイル)
4	COM3_フル版	COM3	フル版(12 ファイル)

表 1-1 ログ収集ツールフォルダ

各フォルダには、ログ収集ツール・設定ファイル・起動バッチ・ファイル情報リストが 格納されています。

表 1-2 ログ収集ツール関連ファイル

No.	ファイル種別	ファイル名
1	ログ収集ツール	NFCLogDump.exe
2	設定ファイル	setting.ini
3	起動バッチ	NFCLogDump. bat
4	ファイル情報リスト	filelist.csv

2. ログ収集ツールの終了

ログ収集が終了すると、コマンドプロンプト画面が自動的に閉じます。

実行した起動バッチと同じフォルダ内に、「OUTPUT フォルダ」とその配下に 実行日付(YYYYMMDDhhmmss)名のフォルダが生成され、実行日付(YYYYMMDDhhmmss)名の フォルダに収集した各ファイルが格納されます。

注意点:ログの収集後はフォルダごとリモート拠点(ヘルプデスク)にムーブいただき、 POS内にフォルダを残さないよう操作をしてください。

なお、ログ収集が終了した場合、NFC端末は自動的にサスペンド状態になりますので、その後、POSアプリを起動ください。